

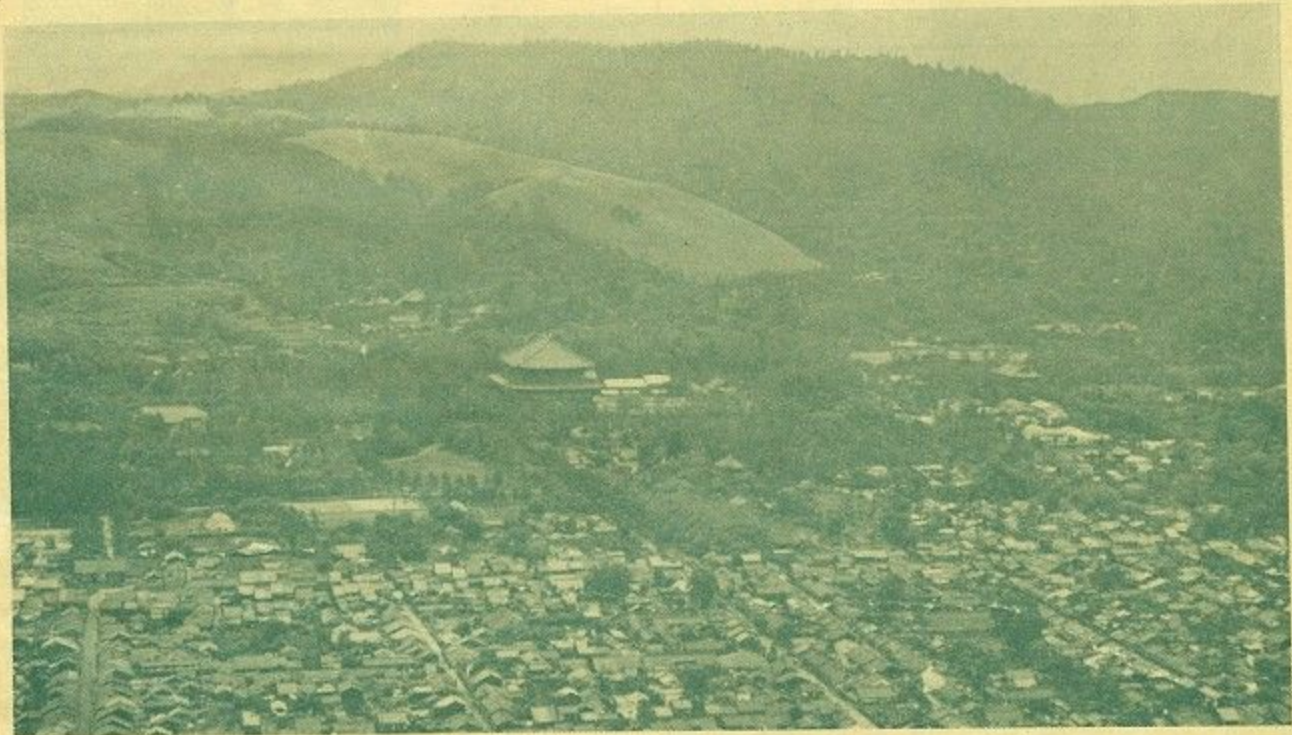
奈良市民だより

新年

特集号

No. 143

躍進する「心のふる里」大奈良市



年頭のごあいさつ

奈良市長

鍵田忠三郎

十八万奈良市民のみなさま方とともに本年は、市制施行七十周年目の意義ある輝かしい新春を迎えたのでございます。

この明るく希望に満ちた昭和四十三年の新年をみなさま方とともに心からお喜びを申し上げ、今年も私達の郷土、日本人全部の心のふる里大奈良市が限りなく前進をつづけることを私は心から念ずるものでございます。

昨年五月私は、市長に就任させていただきました。市民のみなさまが常に生活に夢と希望をもちながら、こよなく郷土を愛し、かつ文化的な営みができ得る「心のふる里」大奈良市をつくり上げ、その発展を市政施策の目標にかかげ「すべて市民本位に」「すべて計画的に」をモットーとして、市政を実施してまいりました。

市政懇談会、市民相談室、市民世論調査、と広く市民の声を聞くこととし、また昼食時の窓口サービスなどすべて市民本位とした行政を行なわせていただく一方、人口急増問題の計画的な解決、水問題の解決、道路、下水道を完備するための五ヶ年計画の策定、三市一町の都市連合の促進などこれらをすべて計画的に実施し、市民が本心に奈良市に任んでいてよかったという、豊かな夢のある市政を実現させるために努力させていただいているのでございます。

この意味において大奈良市は、まさに夜明けを迎えたと申してよいでしょう。市職員もこのため協力一致、和の精神をもって意欲に燃えて、それぞれの与えられている職務にとりくんでおります。

また暴力を排除し明るい街づくりに努めました。このようにして輝かしい新年を市民のみなさまといっしょに迎えました。

本年はこれを基盤として諸問題の解決と奈良、天理、大和郡山、生駒の三市一町都市連合による第二阪奈道路の建設促進、山の辺の道の建設、流通機構の整備による物価引き下げ、交災保険制度の実施など積極的な面の解決と上下水道の整備、とくに上水道問題の根本的な解決の方途をもち、三市一町が共同しての都市計画、じんあい処理場の建設、学校区域の統合、その他懸案事項の解決に努力いたして参りたいと考えております。

市制七十周年を迎え、人口も本年は二十万を越えるでありましょうし、また六十万三市一町連合都市の都市計画の画もいよいよおぼろげでございます。奈良市もいよいよ明を迎え市民ひとりひとりが生き生きと希望をもって、生活を営むことができ、また全国民が「心の憩を求めて里がえりできるような大奈良市」の建設を実現したいと考えております。

ここに輝かしい四十三年の新春を迎え市民のみなさま方のご健康とご繁栄をお祈りいたしまして、年頭のごあいさつといたす次第でございます。



年頭のごあいさつ

奈良市議会議長 齊藤芳雄

輝かしき1968年の新春を迎えるに
当りまして奈良市民の皆さんと共に
心よりおよろこび申し上げます。私
達の奈良市も本年2月1日をもって
市制施行70周年を迎えることになり
ました。私達の先輩が築きあげられ
た尊き偉業をしのぶときただただ感
謝申し上げる外ございません古都奈

良市も人口18万をはるかに突破し増
々飛躍発展しつつあり市民各位の要
望に応えるべく住みよい豊かな街造
りに本市議会も日夜努力を続けてお
ります。特に現今の社会状況下のな
かで、奈良市といたしまして、市民生
活に直結せる給水対策、人口急増対
策などすべての諸問題について議会

も総力を結集し、科学的なる研究の
もと一段と努力まい進する所存で
あります。市民の皆さんにおかれまし
ても伸びゆくわが奈良市のためによ
り一層のご協力をお願いいたしまし
て年頭のごあいさつといたします。



4,300人のわこうど

成人おめでとう

1月15日、成人の日は「おとなに
なったことを自覚し、みずから生き
抜こうとする青年を祝い励ます」た
めの祝日です。市では、本年中に約
4,300人の青年たちが新しく成人と
なられます。あすをになうこの青年
たちを、市民こそぞってお祝いいた
しましょう。

成人されるみなさんに

奈良市と奈良市教育委員会では、
みなさんの前途をお祝いして成人式
を行ないますので、当日は、ふだん
着のまま多数お越し下さい。

成人式

日時 昭和43年1月15日、午前10

時から

場所 奈良市立一条高等学校
(奈良市法華寺町)

式次第 受け付け 午前9時から
国歌斉唱 午前10時

あいさつ

祝辞

意見発表(参加者7名によ
る)

みんなで歌おう

新有権者に期待いたします

成人の日は、20歳に達した人を祝
福し、同時に社会の一員としての誇
りと責任を自覚してもらうための日
です。20歳に達することにより、選
挙権が与えられます。これは民主主

義国家の一員としての権利であり、
義務でもあります。成人になること
によりこの権利と義務をもつこと
になります。新有権者のみなさんは、
常に政治に関心をもち、教養を高め
て、国民としての義務を立派に果さ
れることを期待いたします。

なおみなさんが、満20歳になられ
ましたら忘れずに選挙人名簿登録の
申し出をして下さい。名簿に登録さ
れないと、選挙の際投票することが
できません。



若さいっぱい 昭和42年成人式

すべて市民本位に

市政の主人公は市民です。その市民の声を市政に反
映させ、市民の手による市政の確立こそ、民主主義に
うら打ちされた市政です。そのためには、市政の実態
を市民によく知ってもらい、市民のなまの声を聞き、問
題の所在、原因とその改善方法を考えながら、計画的

な「街づくり」を行なってゆかなければなりません。

このため昨年は、18万市民の声を市政に反映させ、
市民とともに語り、市民とともに歩む市政の実現をめ
ざして、市政懇談会、市民相談室、市政に関する世論
調査などを意欲的に開催して、広く市民のなまの声を
聞くことにいたしました。さらに市政の動きを知って
もらうため、「市民だより」を月2回発刊し、新聞、
ラジオ、テレビの協力を得て市政をより正確に、より多
くの市民に知らせる努力をつづけてまいりました。今
年もこれらをつづけ、更に充実して行こうとして居り
ます。

水道

市民の方がたに水の不自由をおかけしないために現
在自然流下導水路事業を中心とする水道拡張事業を實
施中です。昨年はひどい渇水の年といわれながら、7
月から、待望の自然流下の一部通水を開始し、ようやく
夏の危機を乗りきることができました。ひきつづき
10月には、須川ダムの工事に着手する一方、さらに本年



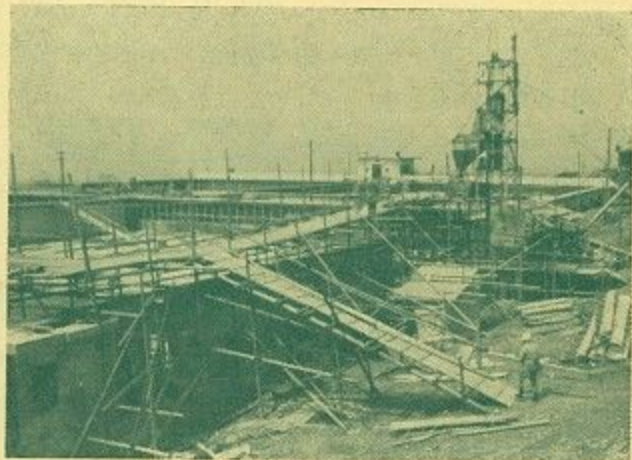
(市民相談室市民と語る市長)

すべて計画的に

大奈良市を築く二本の柱

生活に夢と希望を

※年に入ってから既定の計画を進めていくことにしています。しかしながら最近の急激な人口増加に追われて年々拡張に次ぐ拡張を行なっても、給水需要に応ずることがむづかしくなっています。それでやむをえず、新規の団地に対しては、給水申し込みに対する返事を保留するなどの措置をとっています。こうした壁を打ち破るためにはどうしても水源を増やしてもらう必要があるので国や県に対して強く要望を行なって断水の無い、豊かな水の街建設をめざして限りない努力をつづけています。



(緑ヶ丘浄水場)

福祉

豊かで住みよい福祉都市、そして、そこに住む市民は常に“夢と希望”をもち、豊かな日常生活を送り、18万市民の笑顔、顔、顔、顔……これが奈良市の未来像です。この未来像に向って市では、こどもたちには楽しい楽園を、いろいろの事情でめぐまれない方には、希望のある明るい生活を送れるよう。市民の宝である老人のみなさんには、いついつきでも元気で楽しい人生を送っていただくためのいこいの場（老人センター）を、今年こそこれら「ゆりかごから老人まで」の福祉施策を積極的に押し進めてゆこうとしております。



(青少年の楽しい憩の場 青少年児童会館)

道路

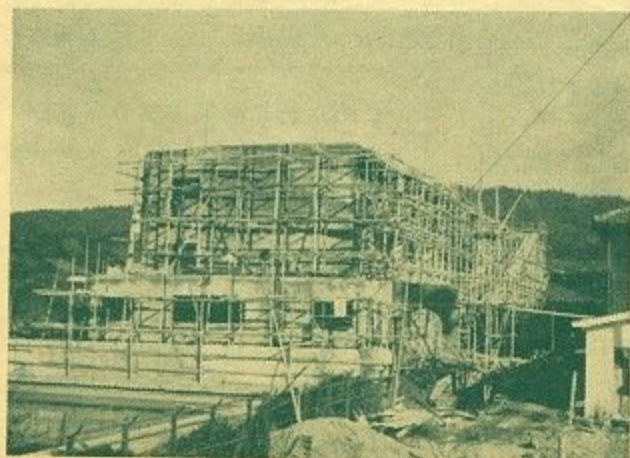
市民の生活に直結した道路は、奈良市の骨格であり、市民の財産であります。しかし市道967キロメートルの舗装率は約11%程度にすぎません。「道路をもっとよくしてほしい」と云う市民の方がたの強い願いを早く実現させるため、市では、道路整備5ヶ年計画を策定いたしまして、これを強力に進めてゆくこととしております。この計画によると、舗装率を11%から倍の22%に引きあげるとともに道路の新設などに努力をいたしてまいります。本年は、補修車を一台増車して、積極的に、道路の新設舗装、補修にとりくみ、市民のみなさま方のご期待にこたえるべく懸命の努力をいたしてまいります。



(道路舗装現場)

教育

人口急増に伴ない就学児童がますます増えております。このため市では、学校施設の拡充に必至の努力をいたしてまいります。昨年は、保育所、幼稚園、小、中学校など9校の増改築をし、さらに4校の増改築をつづけております。本年はこれらをすべて計画的に行なうべく、長期建設計画を策定し、美しい教室で、より充実した教育をめざして懸命の努力をいたしてまいりたいと思います。なお、これと併せて、「足の太い子供」をつくる教育指導方針を充実されるとともに、育友会父兄負担の軽減をはかるべく検討もいたしてまいりたいと考えております。



(飛鳥小学校校舎改築)

火災のない一年を —新春恒例の出ぞめ式挙行—

— 1月8日 —

1月8日午前9時から県営駐車場（県庁東側）南側広場において、市消防職員89名、消防団員741名と来賓多数の参加を得て盛大に挙行いたします。

式は、鍵田市長の訓示、県知事、県消防協会々長のあいさつと、永年勤続消防職員ならびに団員の表彰、消防機械器具の点検などがあり、統



いて県営駐車場南側広場より猿沢池畔まで、消防自動車11台、可搬式ポンプ20台を先頭に勇壮な分列行進を行ないます。

続いて猿沢池畔で放水演習が繰り広げられ1年間の無事故を祈りつゝ消防の意気と勇姿を示すことになっております。市民のみなさん方多数のご参観をお願いします。

昭和43年度小学校 就学児童について

昭和36年4月2日から37年4月1日までに生れたお子さんは、来る4月新しく小学校に入学されることになっております。

奈良市に住んでおられるそれらの就学児童について就学前の健康診断を行ないます。ついては地域の小学校から1月上旬に診断の通知書を各保護者あてにお届けいたします。

なお就学該当児童の調査は、去る12月1日現在の奈良市住民台帳によって行ないましたので、それ以後に入居した方など通知書の届かない方は、奈良市教育委員会学校教育課（電話②1312番）へご連絡下さい。

昭和43年度 市立幼稚園入園児の募集について

ことし4月幼稚園で募集いたしますお子さんは、昭和37年4月2日から昭和39年4月1日までに生まれたお子さんで、次の要領により募集を行ないます。

△入園願書受け付け
昭和43年1月16日から1月24日まで
毎日午後1時より午後4時まで
各市立幼稚園にて受け付け、ただし土曜・日曜日は除く

△入園資格
奈良市内在住の者に限ります。

△選考日
昭和43年1月30日（火）
健康診断および面接

△入園願書は各市立幼稚園でもらって下さい。

みなさんの水道を寒波から守りましょう

【水道局】

毎日きびしい寒さが続いています。みなさんのご家庭では水道を守るための防寒対策はお済みでしょうか。

○顔を出している水道管には防寒コート

を
わら、なわ、布ぎれなどで水道管を巻いてやって下さい

○浅い地中の水道管にはあたゝかい

土を盛ったり、こもや、むしろなどで覆ってやって下さい。

○風通しのよい屋内の口金などには防寒帽を

布ぎれや、こもを巻いて冷たい風から守ってやって下さい。

○凍結したときは急に熱い湯をかけた

りしないで、ぬるま湯を徐々にそよいでやって下さい。

万一水道管が破裂したときは、応急処置として元栓（たいてい入口の付近にあります）をしめ、至急

水道局へご連絡下さい。

電話②1181～5番

④4471～2番（西部地区の方）



（1月分） 【衛生課】

△歯の健康手帳による

歯科検診

1月18日（木）高円公民館

（市教育委員会内）

- ・受け付け 13時30分～15時30分
- ・検診 14時～16時
- ・対象 国民健康保険加入の者
で昭和36年4月2日～
昭和37年4月1日生ま
れの子

歯の健康手帳を持参して下さい。

△成人・老人病検診

1月19日（金）大安寺地区

大安寺公民館で

1月24日（水）平城地区

平城小学校で

- ・受け付け 13時30分～15時30分
 - ・対象 大安寺地区、平城地区
の45歳以上の方
 - ・大便をマッシュ箱に入れ、名前を書
いて必ず持参して下さい。
 - ・成人病検査カードを持っている方
は持参して下さい。
- 診察、血圧測定、心電図測定、
検尿

戸籍の届け出書用紙が

変わりました。

【市民課】

本年1月1日から法律の一部が改正され、出生、婚姻、離婚、死亡、死産の各戸籍届け出書用紙の記入様式が全部変わりました。

従来用の紙の交付を受けられて、まだ届け出をされていない方は、新しい出生、婚姻、離婚、死亡、死産の各届け出書用紙を再度市役所市民課戸籍係でお渡しいたします。なおお問い合わせは（電話②1111番）へ

しめなわをお持ち寄り下さい

年頭を飾る恒例の若草山焼き行事を本年も1月15日、成人の日に行なわれます。

その当日山ろくで行なわれる「大とんど」の行事を一層盛大にするため、各ご家庭のしめなわを14日（日）午前中に県立図書館西側広場、または猿沢池すべり坂時計台東側までお持ち寄り下さい。